

町民と議員の意見

り、河川施設に影響を及ぼす場合は撤去するなど、河川環境の維持に努める。

問 大雨の際、白山神社側からの雨水が家に入る。真つすぐ抜けるような側溝を造ってほしい。

答 県道管理者である宮古土木センターに側溝整備等について要望していく。

問 船石橋から300メートル上流の大川の左岸が洗掘されている。パイプラインの取水口であるので大至急整備してほしい。

答 準用河川大川（荒川川水系）の左岸の護岸補修については、29年度の補修対応を検討している。

問 神楽ヶ沢から荒川に抜ける排水路の老朽化が著しい。整備をお願いしたい。

答 護岸の洗掘状況などを見ながら、維持補修での対応が必要かどうかを検討する。

問 関口川で1カ所カーブしている所があるが、増水すると非常に危険な箇所であり、早急に整備してほしい。

答 北っ子橋の上下流域については、土砂堆積による河床の盛り上がりが見られるほか、草木が生い茂っていることで河道が狭められている状況である。毎年、河川管理者である岩手県に河川の維持補修等の要望をしている。今後も引き続き要望していく。

問 大浦の新しい道路に街灯を数カ所設置してほしい。

答 街灯の設置については状況を確認し、ポール柱タイプの街灯設置を検討する。

問 街灯を設置する場合、大浦はカーブが多いので照らす範囲を考慮してほしい。

答 防犯灯は照明範囲が限られているので、道路の状況などを確認し、防犯灯が必要な箇所には設置するよう対応していきたい。

問 小谷鳥の堤防の乗り越し道路もそうだが、地元の見解をあまり聞いていない。地元の見解を踏まえた上で県、国に掛け合って決めてほしい。

答 そのように努める。

広報関係

問 広報やまだの表紙の中央だけではない。他の祭りも掲載してもらいたい。

答 不公平感が生まれにくいよう取り組む。

問 大浦の行政区の数には13あり、区長はどなたも高齢で広報を配布するのが大変である。郵送にできないか。

答 地域のつながりなどがあるので協力いただきたい。

医療関係

問 山田病院で、内科外科等は新患も受け付けるが、整形外科は他院からの紹介状がないと受け付けないという話があるようだ。

答 山田病院の整形外科は新患、再来とも完全予約制となっている。他院かかりつけのある場合は、病状、治療経過等を把握してスムーズに診療を受けることができるよう、診療情報提供書（紹介状）をお持ちいただくようお願いしている。他院にかかっている場合は、内科または外科を受診していただき、医師が整形外科の受診が必要と判断した場合、予約を取って整形外科へ紹介する。最初から整形外科の診察を希望される方には開業医の受診をお願いしている。今後整形外科の受診を希望する方は、山田病院に問い合わせ願いたい。

農林関係

問 豊間根産直は簡易ハウスにより組合員のみで運営しているが、今後何らかの支援をしてほしい。

答 産直運営団体の視察研修等に対し支援を行っているが、団体ごとにもどのような支援を求めているのか把握することに努めながら支援を行っていききたい。

消防関係

問 災害時の消防署と消防団の動きの違いは。消防団はサイレンを鳴らして避難を促しているが、消防署はやっていない。

答 津波警報等が発令された場合、まずは救急車や消防車等の車両の避難を行っている。車両を残すことで、その後の救助活動に充てることのできる。車両を避難させる際にサイレンを鳴らすと、町民の方に誤解を招く恐れがあるので鳴らしていない。